

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 堅果類	(ふりがな) けんかるい	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	堅果類		
伝承地域	金山町山入 (町内一円)		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) トチの実やツダミ (コナラ・ミズナラの実)・クリ・クルミなどは、縄文時代より食べられた植物食である。約 3000 年前の三島町の荒屋敷遺跡 (縄文晩期) から実が多く出土している。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) トチは強いアクがあるので、これをアク抜きといって灰汁に入れたり、水にさらさないと食べる事ができなかった。トチもちやトチ粥 (トチケイ) として、米の補助 (カテという) として食べた。クリ、クルミ、トチ、カヤなどの木の実を堅果類という。 カヤの実は9月中・下旬に拾うが、山の口 (解禁日) がある集落もあった。クルミはカシグルミ、ヂナクルミ (地のクルミ) 等がある。洋クルミは昭和 20 年代に移入した。クルミは拾ってカマスに入れ、乾燥させて天井に何年も置く保存食の一つであった。ハレの日のクルミ餅にしたり、祝儀、不祝儀の料理の和え物にした。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	金山町教育委員会	電話	0 2 4 1 - 5 4 - 5 3 3 3

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。)
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女 歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話	
	職 業		
団体	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		

団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年	月	日
問い合わせ先	電話			

【フリーフォーマット】

キーワード

<トチノミ>



<トチノキの花>



<ヤマクリ>



<ドングリ (コナラ) >



(只見町 新国 勇氏提供)